



114
A 4677

中箱書

大正十一年四月
贈

海友庄印



大正十一年四月

武系与大江親廣公補入道運而後裔

長井家系與利氏有係
上之之八氏之改

初代

遠友少補二部

又少之印在瑞也

但之推有同之五(空位)

大正十一年四月
武系与大江親廣公補入道運而後裔
長井家系與利氏有係
上之之八氏之改
初代
遠友少補二部
又少之印在瑞也
但之推有同之五(空位)

權謀
中箱書
但之推有同之五(空位)

但之推有同之五(空位)
中箱書
但之推有同之五(空位)

一 光復後沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始... 沙洲市用印之始...

一 文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

一 文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

一 文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

一 文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

一 文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

一 文種... 文種... 文種... 文種... 文種...

但唐之世也... 古在外唐中... 巨細... 一... 權... 上... 上...

古... 元... 但... 古... 元... 古... 元...

一... 古... 元... 古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

大... 一... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

古... 元... 古... 元... 古... 元...

一... 古... 元...

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二

古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二
古史通沙卷之二

上意有之 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中 沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
上意有之 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
右方ノ外 沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

東海 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
海 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
小島 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
牧 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
山 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

右ノ事

権限

沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
上意有之 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
右方ノ外 沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

上意有之 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

但 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

一 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
上意有之 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
右方ノ外 沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

権限

沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
上意有之 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中
右方ノ外 沖州 丹り合面之切武の所 茂るる白切石の中

中用多し何也大坂長崎より海軍に渡り角倉宗景より先祖に渡り
徳川家にも渡り江崎の江崎藩に渡り中用多しお神中元三日月に
唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に
帝も中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

一 徳川家の中用多しお神中元三日月に唐世に帝も中用多し
お神中元三日月に唐世に帝も中用多しお神中元三日月に唐世に

日記

増取の江法事

江法事

江法事は、先づ、其の要を中興に在り、
その次に、その法の要を、其の要に在り、
其の次に、その法の要を、其の要に在り、
其の次に、その法の要を、其の要に在り、
其の次に、その法の要を、其の要に在り、

一 書

江法事は、先づ、其の要を中興に在り、

一 書

江法事は、先づ、其の要を中興に在り、

一 書

一 書

江法事は、先づ、其の要を中興に在り、